

平成20年度予算に対する 各会派の要望

区の平成20年度予算編成に向け、各会派は各種政策を盛り込んだ予算要望書を、区長あて提出しています。その中から主な事項を掲載します。

足立区議会自由民主党

足立区議会自由民主党は、区民の生活向上のために、左記のとおり要望した。(抜粋)

- 区内本店業者への指名と支店業者の厳密な実態調査を実施されたい。
- 指定管理者制度とPFI事業の推進にあたり、区内業者が参加可能な募集方法と枠組みづくりを図られたい。
- 耐震・改修工事においては、災害時復旧の対応が緊急にできる区と防災協定を締結している業者を選定されたい。
- バンケット付ホテルの誘致計画を早急に進められたい。
- 子育てや介護を相互扶助している家族「大家族主義」に対する優遇策を設定されたい。
- 社会保険労務士による区民相談コーナーの充実をされたい。
- 足立ブランドの普及促進の支援を充実されたい。
- 区内共通商品券をより一層積極的に活用されたい。
- 子育て支援バスポート事業への支援をされたい。
- 空き店舗の再利用を検討されたい。
- 清掃及びリサイクル事業は、区に移管された利点を生かし民間委託等経費削減に努力されたい。
- 「薬用植物の研修会」や「医薬品適正使用の啓発」のための補助制度を創設されたい。
- 在宅難病患者・居宅生活支援事業の保健所のかかわりを充実されたい。
- 手話通訳養成・派遣の無料実施を継続されたい。また、都の手話通訳の派遣も継続するよう働きかけをされたい。

- 入浴券の利用促進についてさらに努力されたい。
- 健康まつり予算・薬物乱用防止活動への助成を増額されたい。
- がん検診・一般健診の受診率を上げるよう努力されたい。
- 生活習慣病健診の文書料の補助を検討されたい。
- 休日・夜間対応薬局の助成事業へ4分の3補助を検討されたい。
- 教育委員会との協力、講演会の開催、広報等により予防接種率の向上に努められたい。
- 公立保育園と認証保育所との負担格差を是正するため、保護者への保育料助成を増額されたい。
- 私立保育園の運営充実費を増額されたい。
- 認証保育所から「認定こども園」への移行を積極的に推進し、次世代育成支援の活用を積極的に努力されたい。
- 町並み景観、防災等による電線地中化を推進されたい。
- 耐震診断及び補強工事助成制度を充実されたい。
- 都・区施行の区画整理事業地への地元業者参入の支援を継続されたい。
- 受注後のVEの適切な制度を構築し実施されたい。
- プロポーザル方式は、区内事業者に対する制限事項を考慮されたい。
- 世界測地系による基準点の整備をされたい。



- 地籍調査作業の推進を図られたい。
- 道路と歩道のバリアフリー化を促進されたい。
- 区展への助成を拡大されたい。
- 学校・区施設の飲料水系統へ「水道管直結増圧給水装置」を採用されたい。
- 学校の安全確保について一層努力されたい。
- 耐震工事と内外装を含めた大規模改修と既存校舎の再生(リノベーション)を検討し実施をされたい。
- 薬物乱用の危険を周知するため薬物乱用防止事業を支援されたい。
- 私立幼稚園及び保護者に対し、江戸川区・葛飾区と同じレベルとなるよう各種補助金を増額されたい。
- 小・中学校の総合学習講座の間に、年金教育の講師として社会保険労務士を活用されたい。
- 小・中学校に飲料用冷水機を設置されたい。

足立区議会公明党

- 小・中学校体育館にスロープを設置するなどバリアフリー化を図られたい。
- 東京芸大・東京未来大と足立区との協働で小・中学校との連携をはかり、教育・文化力向上に取り組みたい。
- 学校跡地や未利用土地、都住の余剰地・施設の有効活用を積極的に推進されたい。
- 幼稚園・保育園に小児用AEDの設置をされたい。
- 高齢者・障がい者世帯のふれあい収集の充実を図られたい。
- 区民事務所の休日・夜間開庁の拡大を図られたい。
- 高学年障がい児の学童保育の推進を図られたい。
- マイバッグ運動の推進と共にゴミの減量対策について区民へ周知徹底されたい。



- フリーター・ニート解消につながる、若者・乳幼児を抱えた女性・ひとり親の就労率の向上を図られたい。
- 中高年齢者の就労相談窓口の設置を図られたい。
- 介護保険における地域密着型サービスの実施をされたい。
- ふれあい給食の実施をされたい。
- もの忘れ検診を実施するなど認知症の早期発見・早期治療の検査体制をつくられたい。
- 障がい者自立支援法に対する施設・個人の負担軽減を図られたい。
- 精神障がい者の作業所や認知症高齢者のためのグループホームの充実を推進されたい。
- 障がい者雇用拡大のための支援策を図られたい。
- がん検診の受診率を向上させる

- 撤回し負担軽減策をとること。
- 青年の雇用実態を調査し、区の施策を拡充すること。
- 認可保育園の待機児解消のため認証保育所等の保護者に対するさらなる助成を図られたい。
- 児童虐待対策の強化と人的配置の充実を図られたい。
- 放課後子ども教室の拡充及び長期休業時実施されたい。
- 小・中学校における職場体験・職業教育・職域拡大をさらに充実されたい。
- 小・中学校に冷水機を設置されたい。
- 区内全小・中学校に洋式トイレを導入されたい。
- コミュニティバスはるかぜのさらなる路線拡大を進められたい。
- 竹ノ塚駅付近の鉄道高架化の早期実現を図られたい。
- 駅前及びバス停付近に駐輪場の増設とバイク駐車を設置されたい。

日本共産党足立区議団

- 日本共産党足立区議団は多くの方々と懇談し、区民の切実な願いをまとめ、要望書を提出した。
- 主なものは次のとおりである。
- 公共工事や物品発注の際には地元業者(本店)優先を貫くこと。
- 後期高齢者医療の保険料は、区民負担の軽減策を講じること。
- 区民の健診は無料で実施するとともに健診項目も維持すること。
- 介護保険料を引き下げること。
- 介護職員の報酬を引き上げて人材確保に努めること。
- 竹ノ塚駅付近鉄道高架化事業を促進すること。
- 特別区民税の少額所得者減免制度を創設すること。
- 小児科医師を確保し、小児初期救急夜間診療を拡充すること。
- 保育料の値上げを止め、第2子以降の保育料を免除すること。
- 妊産婦健診の回数を増やすこと。
- 障害者施策における応益負担を



- 公園遊具の安全性を高める対策を総合的に講じること。
- コミュニティバスはるかぜの運行は、住民の利便性を図ること。
- 区が独自に実施している学力テストは、中止すること。
- 短縮された小・中学校の夏休みは、来年度からもとに戻すこと。
- 学校図書館に司書を配置すること。
- 温室効果ガスの削減目標をもち、地球温暖化対策地域協議会をもつこと。
- 廃プラスチック焼却の全区実施は、中止すること。
- トレーの回収は、ステーション回収を積極的に進めること。
- 憲法をくらしに生かすため、区民の平和意識を高める施策を講じること。

足立区議会民主党

- 足立区議会民主党は、全175項目を要望するが、主なものは次のとおりである。(抜粋)
- 行政評価の情報公開をHP等で進められたい。
- 区で実施する各種研修会等に、税理士・弁護士等の専門家を講師として活用されたい。
- 工事発注の際には東京都と同様、参考資料として内訳明細の添付を義務づけられたい。
- 土日・夜間の相談業務のさらなる拡充と証明書発行サービスの時間拡大に努められたい。
- 30人学級制度の導入をされたい。
- 学童施設の拡充に努められたい。
- 地球温暖化対策条例を制定されたい。
- 道路改修時には保水性舗装を採用し、雨水の地下浸透、循環利用の促進に努められたい。
- 自然に親しめ環境学習もできるビオトープ公園を増設し、サンクチュアリを設置されたい。
- 安心安全なまちづくりに向けて、人と車と自転車の分離した道路計画を実施されたい。
- 河川沿いの歩道や公園などを活用した、区民の憩いの場となるドッグランを拡充されたい。
- 夏休み・冬休み等学校の長期休業時における、空き教室を活用した子どもたちの居場所作りに努められたい。
- 小児救急患者に対して24時間小児科医が対応する診療体制を確保されたい。
- 女性医師による女性医療相談を実施されたい。
- 不妊治療費の一部助成されたい。

